





1



誰でも気軽に利用しやすいデザイン、 北欧スタイルの休憩スペース

物流施設内に設けられた休憩スペースは、倉庫内で作業される方がリフレッシュできるように、また外部の方にも心地よく利用いただくために、北欧スタイルの飽きのこない空間演出を行いました。ランブウェイ倉庫*ならではの、円形の空間と傾斜のある天井という特徴を生かしたレイアウトを行い、家具はラウンド状のものを多数セレクトするなど、空間に統一感をもたせました[1]。造作家具にフェイクグリーンのアレンジを施すことで、空間に明るさと彩りのアクセントを加えました[2]。

* 階上にトラックを直接乗りあげる倉庫のこと。

物件名：DPL 流山

依頼主：大和ハウス工業株式会社 様

所在地：千葉県流山市

完成：2018年3月

担当者：東京支店 東京ファシリティ営業所 営業第1課
松林美樹

〈企画・プランニング〉
ファシリティ事業部 事業推進部 事業推進課
鈴木美穂

* 担当者の所属については2018年3月31日時点のものです。
一部、部署・役職等を省略しています。

 インテリアアイテム

 造作家具



2

